体協 フェアプレイニュース
2017年 8月28日号 Vol.85
フェアプレイで日本を元気に あくしゅ、あいさつ、ありがとう

FAIRPLAY STORY フェアプレイストーリー

支え合い、共に成長

堂々ちゃんからのひとこと

支えてくれる周りの人に感謝しよう！

オリンピックへの道

いつも強い気持ちでシングルス・団体で「金」を目指す!!

卓球人生を変えた一戦

2歳の頃、両親が卓球をする姿を見て「私もやりたい」と思ったことを覚えています。母が言うには「最初の一球をきちんと台に打ち返した」とか。

その後の卓球人生が大きく変わったのは、2015年のドイツオープン優勝でした。これまで一度も勝てなかった強敵との決勝戦。でも「思い切ってやるしかない」という強い気持ちで戦うと、最高のプレーができました。逆境をはねのけたあの逆転勝利がなければ、リオ五輪の銅メダルもなかったと思います。

フェアプレーは当たり前

私は団体戦が好きです。なぜなら、みんなのために頑張れるから。特にオリンピックのような大会は、コーチやスタッフの方、練習相手をしてくれる選手、応援してくださる皆さんのサポートなしでは戦うことができません。だからこそ、感謝する、全力を尽くす、ルールを守るなどのフェアプレーを常に大事にしています。

2020年を目指す今の世代は強い選手ばかり。最強のチームになると思います。目標は「シングルス・団体で金メダル」。楽しむことを忘れず、強い気持ちで頑張ります！

伊藤選手
打つ瞬間まで目を離さない！

フォアハンドで打ち返す伊藤選手

伊藤選手のフェアプレイ語録

「どんなスポーツも どんな目標も 自分を信じて挑戦すれば できないことはない」

[卓球] 伊藤 美誠 選手

AKB48チーム8がフェアプレイ応援団に就任！

7月6日(木)に岸記念体育会館で「フェアプレイの日記念イベント」が行われました。

イベントには「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーン応援団に就任したAKB48チーム8のメンバーの中から、茨城県代表・岡部麟さん、東京都代表・小栗有以さん、兵庫県代表・山田菜々美さんが駆けつけてくれました。

会場ではAKB48チーム8の3人も「フェアプレイ宣言」し、「フェアプレイ宣言100万人を達成して、フェアプレイで日本を元気にしたい」と意気込みを語ってくれました。

その後、サッカー解説者の松木安太郎さんも登場し、様々なフェアプレーに関するエピソードを語り合い、盛り上がりながらもフェアプレーの大事さ、尊さを再確認しました。

©AKS

フェアプレイニュース 第85号 (8月28日) 平成29年8月28日発行
(次回は9月19日発行の予定です。)
企画：公益財団法人 日本体育協会 http://www.japan-sports.or.jp/
監修：時事通信社 〒104-8178 東京都中央区銀座5丁目15番8号 電話03(3524)6944
公益財団法人 日本体育協会